



2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月4日

上場会社名 株式会社リコー 上場取引所 東
 コード番号 7752 URL <http://jp.ricoh.com/IR/>
 代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員（氏名） 山下 良則
 問合せ先責任者（役職名）取締役 専務執行役員（氏名） 松石 秀隆（TEL）050-3814-2805（直通）
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	352,325	△26.2	△21,272	—	△22,612	—	△18,663	—	△18,659	—	△14,362	—
2020年3月期第1四半期	477,605	△2.7	27,566	39.8	26,076	45.5	17,243	57.7	15,624	68.3	△542	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△25.76	△25.76
2020年3月期第1四半期	21.55	—

（注）「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,821,869	900,015	896,516	49.2
2020年3月期	2,867,645	1,008,527	920,371	32.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	13.00	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,780,000	△11.4	10,000	△87.3	8,600	△88.7	3,600	△91.9	3,600	△90.9	4.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) リコーリース株式会社

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	744,912,078株	2020年3月期	744,912,078株
2021年3月期1Q	20,479,103株	2020年3月期	20,478,528株
2021年3月期1Q	724,433,326株	2020年3月期1Q	724,862,080株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、役員向け株式交付信託及び執行役員等向け株式交付信託を設定しており、当該信託が保有する当社株式(2021年3月期1Q末 421,500株、2020年3月期末 421,500株)を、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】P. 5「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(6) 会計方針の変更	P. 13
(7) セグメント情報	P. 14
3. 補足情報	P. 16
(1) 第1四半期連結累計期間分野別売上高	P. 16
(2) 連結業績見通し	P. 17
(3) 連結分野別売上高見通し	P. 18

2021年3月期 第1四半期決算のお知らせ

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①全般の状況

当社グループは、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の世界的な拡大の中でスタートした当連結会計年度を「危機対応」と「変革加速」の1年と位置付け、①業績変動に備えた手元流動性の確保、②財務安定性の向上、そして③アフターコロナを見据えた変革加速を進めております。

世界経済は、COVID-19の世界的な拡大の影響により、多くの国で景気が急速に冷え込み、過去数十年間で最悪レベルとも言われる景気の落ち込みとなりました。日本では、4月の緊急事態宣言による自粛ムードの高まりや移動制限等により、景気は急速に悪化しました。米国では、4月末から経済活動の再開が進んだものの、6月後半より感染が再拡大した州を中心に規制再強化される等状況悪化の兆しが見られます。欧州では、各国で大規模なロックダウンが実施されたことにより、消費が急激に減速し、景気は大きく下振れました。その他の地域では、中国では景気が徐々に持ち直しつつあるものの、他の新興国においては、感染症の拡大等により経済活動は停滞しました。

主要通貨の平均為替レートは、対米ドルが107.60円（前第1四半期連結累計期間に比べ2.47円の円高）、対ユーロが118.47円（同5.08円の円高）となりました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,523億円と前第1四半期連結累計期間に比べ26.2%減少しました。オフィスプリンティング分野では、ロックダウンや行動自粛により販売活動が制約された影響でハードウェアの売上高が減少したことに加え、欧米を中心に顧客のオフィス出社率が低下したことにより、ノンハードの売上も減少しました。これらの影響は4～5月をピークとして6月以降は回復傾向が見られます。さらにリコーリース株式会社（以下、リコーリース）の株式譲渡に伴う連結子会社から持分法適用会社への移行による売上高の減少もあり、前第1四半期連結累計期間比大幅減収となりました。なお、持分法適用会社への移行影響及び為替を除く売上高では、前第1四半期連結累計期間比23.0%の減少となりました。

地域別では、国内は企業のリモートワーク推進に伴いオンライン需要は増加したものの、前連結会計年度のIT機器需要が一巡したことに加え、行動自粛による商談機会が減少しハードウェアの売上高、及びオフィスでのプリント需要の低下によりノンハードの売上高がそれぞれ減少しました。国内売上高全体では前第1四半期連結累計期間に比べ17.8%の減少となりました。

米州においてはロックダウンや行動規制に伴う販売・納品活動の停滞、顧客オフィスクローズによるドキュメントボリュームの低下等により、オフィスプリンティング分野を中心に売上高が減少し、前第1四半期連結累計期間比35.5%の減少となりました（為替影響を除くと34.1%の減少）。欧州・中東・アフリカにおいては前連結会計年度からの買収等も含めた販売・サービス体制の強化によりITサービス等の売上が拡大しオフィスサービス分野が成長したものの、オフィスプリンティング分野では米州と同様に売上高が減少し、前第1四半期連結累計期間比30.0%の減少（同27.0%の減少）となりました。その他地域は、主にオフィスプリンティング分野の減少により、前第1四半期連結累計期間比25.9%の減少となりました（同22.3%の減少）。

以上の結果、海外売上高全体では前第1四半期連結累計期間に比べ32.0%の減少となりました。なお、為替変動による影響を除いた試算では、海外売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ29.6%の減少となります。

売上総利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ33.8%減少し1,220億円となりました。オフィスプリンティング分野において、COVID-19拡大の影響を受けて商談機会の減少等による販売台数減少、消耗品等ノンハードの売上減少の影響等を受けました。また、その他分野において、リコーリースの株式譲渡に伴う連結子会社から持分法適用会社への移行による影響等もあり、前第1四半期連結累計期間比減益となりました。

販売費及び一般管理費は、COVID-19拡大の影響を踏まえて、経費削減の緊急対策を実施したことや売上に連動して発生する経費が減少した結果、前第1四半期連結累計期間に比べ10.0%減少し1,449億円となりました。

その他の収益は、前第1四半期連結累計期間において主にリコーインダストリー株式会社旧埼玉事業所の土地及び建物の売却益を計上しており、前第1四半期連結累計期間に比べて減少しました。

以上の結果、営業損益は 212億円（損失）となり、前第1四半期連結累計期間に比べて 488億円減少しました。なお、為替影響及びリコーリースの持分法適用会社への移行に伴う影響を除くと、437億円の減益となります。

金融収益及び金融費用は、受取利息の減少及び為替差損の増加等により、前第1四半期連結累計期間に比べ金融収支は損失が増加しました。税引前四半期損益は 226億円（損失）となり、前第1四半期連結累計期間に比べて 486億円減少しました。

法人所得税費用は税引前四半期利益が大幅に減少したこと等により、前第1四半期連結累計期間に比べて 127億円減少しました。

以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期損益は、186億円（損失）となり、前第1四半期連結累計期間に比べ 342億円減少しました。

四半期包括利益は、四半期利益の減少により、143億円の損失となりました。

②事業別の状況

【オフィスプリンティング分野】

オフィスプリンティング分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 32.1%減少し 1,747億円となりました。ロックダウンや行動規制に伴う販売・納品活動の停滞、顧客オフィスクローズによるドキュメントボリュームの低下等により、ハードウェアや関連消耗品等の売上高が減少し前第1四半期連結累計期間比減収となりました。売上高減少に伴う売上総利益の減少に加え、前第1四半期連結累計期間にはリコーインダストリー株式会社旧埼玉事業所の土地及び建物の売却による売却益が含まれていたこともあり、オフィスプリンティング分野全体の営業損益は、80億円（損失）となり、前第1四半期連結累計期間に比べ 377億円減少しました。

【オフィスサービス分野】

オフィスサービス分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 8.7%減少し 1,033億円となりました。国内では、リモートワーク需要等を取り込んだアプリケーションは好調を維持し、欧州におけるITサービス等の売上が拡大したものの、国内で前連結会計年度のIT機器需要が一巡したことに加え、米州を中心にサイトクローズによりBPS（ビジネスプロセスサービス）が減収となりました。オフィスサービス分野全体の営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ 23.5%減少し 38億円となりました。

【商用印刷分野】

商用印刷分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 35.4%減少し 277億円となりました。主力市場の欧米で営業活動の制約による商談延期等の影響でハードウェア売上が減少したことに加え、顧客のイベント、営業活動減少によりノンハードの売上も減少しました。売上減少に伴う売上総利益の減少により、商用印刷分野全体の営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ 85.7%減少し 8億円となりました。

【産業印刷分野】

産業印刷分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 28.0%減少し 42億円となりました。中国市場のインクジェット需要は回復傾向にあるものの、欧米顧客の事業活動が低下し販売機会が大きく減少しました。産業印刷分野全体の営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ 7億円減少し 12億円の損失となりました。

【サーマル分野】

サーマル分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 14.5%減少し 137億円となりました。ロックダウンや自粛によるイベント・交通チケットの需要低迷等により売上が減少しました。サーマル分野全体の営業利益は経費削減を展開したものの、前第1四半期連結累計期間に比べ 43.3%減少し 5億円となりました。

【その他分野】

その他分野の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ 32.2%減少し 282億円となりました。主にリコーリースの持分法適用会社への移行により売上高及び営業利益が減少しました。その他分野全体の営業損益は 64億円（損失）となり、前第1四半期連結累計期間に比べ 68億円減少しました。

(注)当第1四半期連結会計期間よりオフィスサービス分野の一部の事業について、オフィスプリンティング分野、その他分野へ事業区分変更を行いました。また、一部の本社費用を該当分野へ配賦を行っております。これらの変更に関して、前第1四半期連結累計期間についても遡及適用した数値で表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び資本の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ 10,457億円減少し 18,218億円となりました。

2020年3月にリコーリース株式会社(以下、リコーリース)の普通株式の一部をみずほリース株式会社(以下、みずほリース)へ譲渡する株式譲渡契約を締結したことに伴い、前連結会計年度において、IFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」に基づき、リコーリース及びその子会社が所有する資産及び負債を売却目的で保有する資産及び売却目的で保有する資産に直接関連する負債に組替えています。2020年4月23日、当社が保有するリコーリース株式の一部についてみずほリースへの譲渡が完了しました。本株式譲渡によって、リコーリースに対する当社の議決権所有割合は33.7%となり、リコーリースは、当社の連結子会社から持分法適用関連会社となりました。そのため、売却目的で保有する資産が減少した一方、残存保有投資額が新たに計上された持分法で会計処理されている投資が増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 9,372億円減少し 9,218億円となりました。負債の部では、COVID-19による事業環境悪化リスクに備えた調達等により社債及び借入金が増加した一方、リコーリース株式の一部譲渡に伴い、売却目的で保有する資産に直接関連する負債が減少しました。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ 1,085億円減少し 9,000億円となりました。資本の部では、COVID-19拡大の影響により、四半期損失を計上し利益剰余金が減少したことに加え、リコーリースが当社の連結子会社から持分法適用関連会社となったことに伴い、非支配株主持分が減少しました。

結果として親会社の所有者に帰属する持分は、前連結会計年度末に比べ 238億円減少し 8,965億円となりました。株主資本比率は 49.2%と引き続き安全な水準を維持しています。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ現金収入が 39億円増加し 273億円の収入となりました。COVID-19拡大の影響により四半期損失を計上したものの、営業債権及びその他の債権の減少により、収入額が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ現金支出が 179億円減少し 114億円の支出となりました。前第1四半期連結累計期間において、構造改革活動の結果として有形固定資産の売却に伴う現金収入があったものの、当第1四半期連結累計期間には、リコーリース株式の一部譲渡に伴う一過性の現金収入があり、投資活動全体では現金収入が増加した結果、支出額の減少となりました。

以上の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計となるフリー・キャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ現金収入が 219億円増加し 158億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ現金収入が 358億円増加し 404億円の収入となりました。COVID-19による事業環境悪化リスクに備えた調達を実行したことに加え、前第1四半期連結累計期間に比べ、借入金の返済が減少したことにより、収入額が増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ 571億円増加し 3,200億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2021年3月期の業績及び配当見通しにつきましては、COVID-19拡大に伴い、その影響額を見積もることが困難なことから、今年5月公表の決算短信[IFRS]においては未定としておりました。各地域でロックダウンや緊急事態宣言が解除され経済活動が再開しつつある状況も注視しながら、現時点で入手可能な情報に基づいて、通期の業績予想及び配当見通しを公表いたします。

株主還元については、持続的成長による中長期的な株価上昇と安定的な配当による、株主の皆様への利益還元の拡大が重要であると考えています。

当連結会計年度の株主の皆様への配当は、配当の安定性を鑑み、前連結会計年度と同額の26円の見通しといたします。

なお、普通配当金とは別に、19次中計総括に基づく1,000億円を上限とする追加的な株主還元を実施する方針を2020年3月に決定しておりますが、事業状況変化や成長投資規模を精査しながら継続検討しており、現時点では実施時期及び方法は未定です。

通期の想定為替レート

U S \$ 1 = 105円65銭 (前年108円80銭)

E U R O 1 = 119円62銭 (前年120円90銭)

	前連結会計年度 (A)	当連結会計年度 見通し (B)	増減率 (B-A)/A
(国内) 売上高	8,723 億円	7,900 億円	9.4 % (減)
(海外) 売上高	11,362 億円	9,900 億円	12.9 % (減)
売上高合計	20,085 億円	17,800 億円	11.4 % (減)
売上総利益	7,215 億円	6,008 億円	16.7 % (減)
営業利益	790 億円	100 億円	87.3 % (減)
税引前利益	758 億円	86 億円	88.7 % (減)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	395 億円	36 億円	90.9 % (減)

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く日本、米州、欧州・中東・アフリカ、中華圏・アジア等の経済情勢や市場の動向、為替レート等が含まれます。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2020年6月30日)	増減	区分	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2020年6月30日)	増減
(資産の部)				(負債及び資本の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び現金同等物	262,834	320,015	57,181	社債及び借入金	51,492	43,479	△8,013
定期預金	50	62	12	営業債務及びその他の債務	246,055	238,744	△7,311
営業債権及びその他の債権	392,780	327,569	△65,211	リース負債	27,230	28,817	1,587
その他の金融資産	87,226	88,272	1,046	未払法人所得税	9,455	6,291	△3,164
棚卸資産	201,248	212,903	11,655	引当金	11,686	8,548	△3,138
その他の流動資産	36,428	40,016	3,588	その他の流動負債	233,909	231,564	△2,345
小計	980,566	988,837	8,271	小計	579,827	557,443	△22,384
売却目的で保有する資産	1,125,582	—	△1,125,582	売却目的で保有する資産に直接関連する負債	969,069	—	△969,069
流動資産合計	2,106,148	988,837	△1,117,311	流動負債合計	1,548,896	557,443	△991,453
非流動資産				非流動負債			
有形固定資産	201,569	204,074	2,505	社債及び借入金	128,172	173,832	45,660
使用権資産	59,425	64,825	5,400	リース負債	38,741	44,954	6,213
のれん及び無形資産	231,898	231,535	△363	退職給付に係る負債	99,795	97,991	△1,804
その他の金融資産	139,181	134,734	△4,447	引当金	6,458	6,429	△29
持分法で会計処理されている投資	14,305	76,127	61,822	その他の非流動負債	34,143	37,428	3,285
その他の投資	14,951	15,708	757	繰延税金負債	2,913	3,777	864
その他の非流動資産	29,550	29,587	37	非流動負債合計	310,222	364,411	54,189
繰延税金資産	70,618	76,442	5,824	負債合計	1,859,118	921,854	△937,264
非流動資産合計	761,497	833,032	71,535	資本			
				資本金	135,364	135,364	—
				資本剰余金	186,173	186,189	16
				自己株式	△37,795	△37,845	△50
				その他の資本の構成要素	41,768	45,872	4,104
				売却目的で保有する処分グループに関連するその他の包括利益	130	—	△130
				利益剰余金	594,731	566,936	△27,795
				親会社の所有者に帰属する持分合計	920,371	896,516	△23,855
				非支配持分	88,156	3,499	△84,657
				資本合計	1,008,527	900,015	△108,512
資産合計	2,867,645	1,821,869	△1,045,776	負債及び資本合計	2,867,645	1,821,869	△1,045,776

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

■要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	477,605	100.0	352,325	100.0	△125,280	△26.2
売上原価	293,196	61.4	230,252	65.4	△62,944	△21.5
売上総利益	184,409	38.6	122,073	34.6	△62,336	△33.8
販売費及び一般管理費	161,029	33.7	144,918	41.1	△16,111	△10.0
その他の収益	4,186	0.9	1,573	0.4	△2,613	△62.4
営業利益(△損失)	27,566	5.8	△21,272	△6.0	△48,838	—
金融収益	1,635	0.3	838	0.2	△797	△48.7
金融費用	3,063	0.6	2,668	0.8	△395	△12.9
持分法による投資損益	△62	△0.0	490	0.1	552	—
税引前四半期利益(△損失)	26,076	5.5	△22,612	△6.4	△48,688	—
法人所得税費用	8,833	1.9	△3,949	△1.1	△12,782	—
四半期利益(△損失)	17,243	3.6	△18,663	△5.3	△35,906	—
四半期利益(△損失)の帰属先：						
親会社の所有者	15,624	3.3	△18,659	△5.3	△34,283	—
非支配持分	1,619	0.3	△4	△0.0	△1,623	—

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	増減
1株当たり四半期利益(△損失) (親会社の所有者に帰属)：			
基本的	21.55 円	△25.76 円	△47.31 円
希薄化後	— 円	△25.76 円	— 円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

■要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	増減
四半期利益(△損失)	17,243	△18,663	△35,906
その他の包括利益(△損失)			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	—	—
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	161	615	454
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	—	19	19
純損益に振り替えられることのない項目合計	161	634	473
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	237	214	△23
在外営業活動体の換算差額	△18,183	3,429	21,612
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	—	24	24
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△17,946	3,667	21,613
その他の包括利益(△損失)合計	△17,785	4,301	22,086
四半期包括利益(△損失)	△542	△14,362	△13,820
四半期包括利益(△損失)の帰属先：			
親会社の所有者	△1,976	△14,403	△12,427
非支配持分	1,434	41	△1,393

■製品別売上高

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	257,547	53.9	174,786	49.6	△82,761	△32.1
オフィスサービス分野	113,213	23.7	103,382	29.3	△9,831	△8.7
オフィス分野	370,760	77.6	278,168	79.0	△92,592	△25.0
商用印刷分野	43,056	9.0	27,794	7.9	△15,262	△35.4
産業印刷分野	5,969	1.2	4,295	1.2	△1,674	△28.0
サーマル分野	16,134	3.4	13,791	3.9	△2,343	△14.5
その他分野	41,686	8.7	28,277	8.0	△13,409	△32.2
合計	477,605	100.0	352,325	100.0	△125,280	△26.2

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

(注)当第1四半期連結会計期間よりオフィスサービス分野の一部の事業について、オフィスプリンティング分野、その他分野へ事業区分変更を行いました。また、一部の当社費用を該当分野へ配賦を行っております。これらの変更に関して、前第1四半期連結累計期間についても遡及適用した数値で表示しております。

■国内・海外別売上高

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	193,902	40.6	159,305	45.2	△34,597	△17.8
米州	133,048	27.9	85,750	24.3	△47,298	△35.5
欧州・中東・アフリカ	106,047	22.2	74,232	21.1	△31,815	△30.0
その他	44,608	9.3	33,038	9.4	△11,570	△25.9
海外	283,703	59.4	193,020	54.8	△90,683	△32.0
合計	477,605	100.0	352,325	100.0	△125,280	△26.2

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				確定給付 制度の 再測定	その他の 包括利益を 通じて 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジの 公正価値の 純変動	在外営業 活動体の 換算差額
2019年4月1日残高	135,364	186,086	△37,394	—	7,815	59	65,771
四半期利益(△損失)							
その他の包括利益(△損失)					167	327	△18,094
四半期包括利益(△損失)	—	—	—	—	167	327	△18,094
自己株式の取得			△1				
配当金							
非支配株主との資本取引		44					
所有者との取引等合計	—	44	△1	—	—	—	—
2019年6月30日残高	135,364	186,130	△37,395	—	7,982	386	47,677

2020年4月1日残高	135,364	186,173	△37,795	—	5,191	409	36,168
四半期利益(△損失)							
その他の包括利益(△損失)					527	147	3,430
四半期包括利益(△損失)	—	—	—	—	527	147	3,430
自己株式の取得			△1				
配当金							
株式報酬取引		16					
連結子会社の株式報酬取引							
子会社の支配喪失に伴う変動							
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替							
その他			△49				
所有者との取引等合計	—	16	△50	—	—	—	—
2020年6月30日残高	135,364	186,189	△37,845	—	5,718	556	39,598

(単位：百万円)

区分	その他の資本 の構成要素	売却目的で 保有する 処分グループ に関連する その他の 包括利益	利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本 の構成要素 合計					
2019年4月1日残高	73,645	—	574,876	932,577	86,411	1,018,988
四半期利益(△損失)			15,624	15,624	1,619	17,243
その他の包括利益(△損失)	△17,600			△17,600	△185	△17,785
四半期包括利益(△損失)	△17,600	—	15,624	△1,976	1,434	△542
自己株式の取得				△1		△1
配当金			△9,423	△9,423	△588	△10,011
非支配株主との資本取引				44	△1,726	△1,682
所有者との取引等合計	—	—	△9,423	△9,380	△2,314	△11,694
2019年6月30日残高	56,045	—	581,077	921,221	85,531	1,006,752

2020年4月1日残高	41,768	130	594,731	920,371	88,156	1,008,527
四半期利益(△損失)			△18,659	△18,659	△4	△18,663
その他の包括利益(△損失)	4,104	152		4,256	45	4,301
四半期包括利益(△損失)	4,104	152	△18,659	△14,403	41	△14,362
自己株式の取得				△1		△1
配当金			△9,418	△9,418	△26	△9,444
株式報酬取引				16		16
連結子会社の株式報酬取引				—	4	4
子会社の支配喪失に伴う変動				—	△84,676	△84,676
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△282	282	—		—
その他				△49		△49
所有者との取引等合計	—	△282	△9,136	△9,452	△84,698	△94,150
2020年6月30日残高	45,872	—	566,936	896,516	3,499	900,015

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益(△損失)	17,243	△18,663
営業活動による純増額への調整		
減価償却費及び無形資産償却費	30,179	26,502
その他の収益	△4,186	△14
持分法による投資損益	62	△490
金融収益及び金融費用	1,428	1,830
法人所得税費用	8,833	△3,949
営業債権及びその他の債権の減少	28,846	80,692
棚卸資産の増加	△15,117	△11,165
リース債権の減少(△増加)	△2,705	9,832
営業債務及びその他の債務の減少	△28,139	△47,798
退職給付に係る負債の減少	△732	△1,885
その他(純額)	△144	△1,823
利息及び配当金の受取額	1,622	1,562
利息の支払額	△1,406	△900
法人所得税の支払額	△12,422	△6,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,362	27,358
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却	6,460	44
有形固定資産の取得	△14,777	△12,000
無形資産の売却	91	54
無形資産の取得	△5,608	△4,913
有価証券の取得	△11,086	△591
有価証券の売却	598	17
定期預金の増減(純額)	△17	△12
事業の買収(取得時の現金及び現金同等物 受入額控除後)	△1,011	△1,476
子会社の支配喪失による増加	—	7,846
その他	△4,053	△428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,403	△11,459
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入債務の増減(純額)	△8,900	△20,616
長期借入債務による調達	79,111	88,776
長期借入債務の返済	△46,105	△10,488
リース負債の返済	△7,785	△7,763
支払配当金	△9,423	△9,418
自己株式の取得	△1	△1
その他	△2,281	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,616	40,464
IV 換算レートの変動に伴う影響額	△4,635	△36
V 現金及び現金同等物の純増減額	△6,060	56,327
VI 現金及び現金同等物の期首残高	240,099	263,688
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	234,039	320,015

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度において適用した会計方針と同一であります。

(7) セグメント情報

■事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

		前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
オフィス プリンティング 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	257,547		174,786		△82,761	△32.1
	計	—		—		—	—
	営業費用	257,547	100.0	174,786	100.0	△82,761	△32.1
オフィス サービス 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	227,871	88.5	182,818	104.6	△45,053	△19.8
	計	29,676	11.5	△8,032	△4.6	△37,708	—
	営業損益						
オフィス分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	113,213		103,382		△9,831	△8.7
	計	—		—		—	—
	営業費用	113,213	100.0	103,382	100.0	△9,831	△8.7
商用印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	108,161	95.5	99,519	96.3	△8,642	△8.0
	計	5,052	4.5	3,863	3.7	△1,189	△23.5
	営業損益						
産業印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	370,760		278,168		△92,592	△25.0
	計	—		—		—	—
	営業費用	370,760	100.0	278,168	100.0	△92,592	△25.0
サーマル分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	336,032	90.6	282,336	101.5	△53,696	△16.0
	計	34,728	9.4	△4,168	△1.5	△38,896	—
	営業損益						
商用印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	43,056		27,794		△15,262	△35.4
	計	—		—		—	—
	営業費用	43,056	100.0	27,794	100.0	△15,262	△35.4
産業印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	37,333	86.7	26,976	97.1	△10,357	△27.7
	計	5,723	13.3	818	2.9	△4,905	△85.7
	営業損益						
サーマル分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	5,969		4,295		△1,674	△28.0
	計	—		—		—	—
	営業費用	5,969	100.0	4,295	100.0	△1,674	△28.0
その他分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	6,531	109.4	5,593	130.2	△938	△14.4
	計	△562	△9.4	△1,298	△30.2	△736	—
	営業損益						
消去又は 全社	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	16,134		13,791		△2,343	△14.5
	計	—		—		—	—
	営業費用	16,134	100.0	13,791	100.0	△2,343	△14.5
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	15,208	94.3	13,266	96.2	△1,942	△12.8
	計	926	5.7	525	3.8	△401	△43.3
	営業損益						
その他分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	41,686		28,277		△13,409	△32.2
	計	5,577		4,283		△1,294	△23.2
	営業費用	47,263	100.0	32,560	100.0	△14,703	△31.1
消去又は 全社	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	46,906	99.2	39,059	120.0	△7,847	△16.7
	計	357	0.8	△6,499	△20.0	△6,856	—
	営業損益						
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	△5,577		△4,283		1,294	
	計	△5,577	—	△4,283	—	1,294	—
	営業費用						
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	△5,577		△4,283		1,294	
	計	13,606		10,650		△2,956	
	営業費用	8,029	—	6,367	—	△1,662	—
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	△13,606	—	△10,650	—	2,956	—
	計						
	営業費用						
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	477,605		352,325		△125,280	△26.2
	計	—		—		—	—
	営業費用	477,605	100.0	352,325	100.0	△125,280	△26.2
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	450,039	94.2	373,597	106.0	△76,442	△17.0
	計	27,566	5.8	△21,272	△6.0	△48,838	—
	営業損益						

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP（プロダクションプリンター）・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

(注)当第1四半期連結会計期間よりオフィスサービス分野の一部の事業について、オフィスプリンティング分野、その他分野へ事業区分変更を行いました。また、一部の本社費用を該当分野へ配賦を行っております。これらの変更に関して、前第1四半期連結累計期間についても遡及適用した数値で表示しております。

3. 補足情報

(1) 第1四半期連結累計期間分野別売上高

(単位:百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	257,547	53.9	174,786	49.6	△82,761	△32.1	△78,997	△30.7
国内	85,494		71,364		△14,130	△16.5	△14,130	△16.5
海外	172,053		103,422		△68,631	△39.9	△64,867	△37.7
米州	77,493		44,545		△32,948	△42.5	△31,928	△41.2
欧州・中東・アフリカ	67,356		39,110		△28,246	△41.9	△26,570	△39.4
その他	27,204		19,767		△7,437	△27.3	△6,369	△23.4
オフィスサービス分野	113,213	23.7	103,382	29.3	△9,831	△8.7	△8,139	△7.2
国内	63,343		55,487		△7,856	△12.4	△7,856	△12.4
海外	49,870		47,895		△1,975	△4.0	△283	△0.6
米州	26,747		20,818		△5,929	△22.2	△5,452	△20.4
欧州・中東・アフリカ	20,015		23,792		3,777	18.9	4,797	24.0
その他	3,108		3,285		177	5.7	372	12.0
オフィス分野	370,760	77.6	278,168	79.0	△92,592	△25.0	△87,136	△23.5
国内	148,837		126,851		△21,986	△14.8	△21,986	△14.8
海外	221,923		151,317		△70,606	△31.8	△65,150	△29.4
米州	104,240		65,363		△38,877	△37.3	△37,380	△35.9
欧州・中東・アフリカ	87,371		62,902		△24,469	△28.0	△21,773	△24.9
その他	30,312		23,052		△7,260	△24.0	△5,997	△19.8
商用印刷分野	43,056	9.0	27,794	7.9	△15,262	△35.4	△14,545	△33.8
国内	6,433		5,441		△992	△15.4	△992	△15.4
海外	36,623		22,353		△14,270	△39.0	△13,553	△37.0
米州	21,645		13,918		△7,727	△35.7	△7,407	△34.2
欧州・中東・アフリカ	11,865		6,405		△5,460	△46.0	△5,183	△43.7
その他	3,113		2,030		△1,083	△34.8	△963	△30.9
産業印刷分野	5,969	1.2	4,295	1.2	△1,674	△28.0	△1,624	△27.2
国内	765		685		△80	△10.5	△80	△10.5
海外	5,204		3,610		△1,594	△30.6	△1,544	△29.7
米州	1,527		1,134		△393	△25.7	△360	△23.6
欧州・中東・アフリカ	1,122		688		△434	△38.7	△418	△37.3
その他	2,555		1,788		△767	△30.0	△766	△30.0
サーマル分野	16,134	3.4	13,791	3.9	△2,343	△14.5	△1,917	△11.9
国内	3,299		3,093		△206	△6.2	△206	△6.2
海外	12,835		10,698		△2,137	△16.6	△1,711	△13.3
米州	4,851		4,409		△442	△9.1	△341	△7.0
欧州・中東・アフリカ	4,384		3,382		△1,002	△22.9	△857	△19.5
その他	3,600		2,907		△693	△19.3	△513	△14.3
その他分野	41,686	8.7	28,277	8.0	△13,409	△32.2	△13,307	△31.9
国内	34,568		23,235		△11,333	△32.8	△11,333	△32.8
海外	7,118		5,042		△2,076	△29.2	△1,974	△27.7
米州	785		926		141	18.0	164	20.9
欧州・中東・アフリカ	1,305		855		△450	△34.5	△415	△31.8
その他	5,028		3,261		△1,767	△35.1	△1,723	△34.3
合計	477,605	100.0	352,325	100.0	△125,280	△26.2	△118,529	△24.8
国内	193,902	40.6	159,305	45.2	△34,597	△17.8	△34,597	△17.8
海外	283,703	59.4	193,020	54.8	△90,683	△32.0	△83,932	△29.6
米州	133,048	27.9	85,750	24.3	△47,298	△35.5	△45,324	△34.1
欧州・中東・アフリカ	106,047	22.2	74,232	21.1	△31,815	△30.0	△28,646	△27.0
その他	44,608	9.3	33,038	9.4	△11,570	△25.9	△9,962	△22.3

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP（プロダクションプリンター）・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

(注)当第1四半期連結会計期間よりオフィスサービス分野の一部の事業について、オフィスプリンティング分野、その他分野へ事業区分変更を行いました。また、一部の当社費用を該当分野へ配賦を行っております。これらの変更に関して、前第1四半期連結累計期間についても遡及適用した数値で表示しております。

(2) 連結業績見通し

区分	2020年度 第1四半期 連結累計期間		2020年度 通期	
	実績	前年同期比増減	見通し	前年同期比増減
	億円	%	億円	%
売上高	3,523	△26.2	17,800	△11.4
売上総利益	1,220	△33.8	6,008	△16.7
営業利益(△損失)	△212	—	100	△87.3
税引前四半期利益(△損失)	△226	—	86	△88.7
親会社の所有者に帰属する四半期利益(△損失)	△186	—	36	△90.9
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	△25.76	△47.31	4.97	△49.61
希薄化後1株当たり四半期利益	△25.76	—	4.97	△49.61
	億円		億円	
設備投資	120		480	
減価償却費	113		460	
研究開発投資	216		925	
	円		円	
US\$ (期中平均レート)	107.60		105.65	
EURO (期中平均レート)	118.47		119.62	

(3) 連結分野別売上高見通し

(単位: 億円)

区分	2019年度 通期	2020年度通期			
	実績	見通し	前年同期比増減	為替影響を除く 見通し	前年同期比増減
オフィスプリンティング分野	10,130	8,574	△15.4%	8,691	△14.2%
国内	3,387	3,106	△8.3%	3,106	△8.3%
海外	6,743	5,468	△18.9%	5,585	△17.2%
米州	3,082	2,267	△26.5%	2,337	△24.2%
欧州・中東・アフリカ	2,652	2,316	△12.7%	2,337	△11.9%
その他	1,008	885	△12.2%	911	△9.7%
オフィスサービス分野	5,571	5,617	0.8%	5,662	1.6%
国内	3,407	3,395	△0.4%	3,395	△0.4%
海外	2,164	2,222	2.7%	2,267	4.8%
米州	1,046	969	△7.4%	998	△4.6%
欧州・中東・アフリカ	971	1,106	13.8%	1,117	14.9%
その他	145	147	0.7%	152	4.1%
オフィス分野	15,702	14,191	△9.6%	14,353	△8.6%
国内	6,794	6,501	△4.3%	6,501	△4.3%
海外	8,907	7,690	△13.7%	7,852	△11.9%
米州	4,129	3,236	△21.6%	3,335	△19.2%
欧州・中東・アフリカ	3,624	3,422	△5.6%	3,454	△4.7%
その他	1,154	1,032	△10.6%	1,063	△7.9%
商用印刷分野	1,783	1,494	△16.3%	1,522	△14.7%
国内	253	259	2.0%	259	2.0%
海外	1,529	1,235	△19.3%	1,263	△17.5%
米州	932	682	△26.9%	703	△24.6%
欧州・中東・アフリカ	476	448	△6.1%	452	△5.2%
その他	120	105	△12.9%	108	△10.4%
産業印刷分野	230	266	15.6%	268	16.5%
国内	41	42	1.1%	42	1.1%
海外	188	224	18.8%	226	19.9%
米州	62	63	0.9%	65	4.1%
欧州・中東・アフリカ	50	51	1.3%	51	1.3%
その他	75	110	45.2%	110	45.2%
サーマル分野	618	632	2.1%	643	3.9%
国内	128	142	10.1%	142	10.1%
海外	490	490	0.0%	501	2.2%
米州	188	202	7.1%	208	10.3%
欧州・中東・アフリカ	163	155	△5.3%	156	△4.7%
その他	137	133	△3.4%	137	△0.5%
その他分野	1,750	1,217	△30.5%	1,224	△30.1%
国内	1,504	956	△36.5%	956	△36.5%
海外	245	261	6.2%	268	9.0%
米州	29	47	61.8%	48	65.2%
欧州・中東・アフリカ	49	44	△11.4%	44	△11.4%
その他	167	170	1.7%	176	5.3%
合 計	20,085	17,800	△11.4%	18,010	△10.3%
国内	8,723	7,900	△9.4%	7,900	△9.4%
海外	11,362	9,900	△12.9%	10,110	△11.0%
米州	5,341	4,230	△20.8%	4,359	△18.4%
欧州・中東・アフリカ	4,364	4,120	△5.6%	4,157	△4.8%
その他	1,655	1,550	△6.4%	1,594	△3.7%

(注)当連結会計年度よりオフィスサービス分野の一部の事業について、オフィスプリンティング分野、その他分野へ事業区分変更を行いました。また、一部の本社費用を該当分野へ配賦を行っております。これらの変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。

2021年3月期
第1四半期決算のお知らせ

自 2020年4月1日
至 2020年6月30日

【連結決算概要】

○2021年3月期第1四半期連結累計期間実績及び通期見通し

	前第1四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	増減	2021年3月期 通期見通し 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	前期比 増 減
	億円	億円	%	億円	%
(国内)売上高	1,939	1,593	△ 17.8	7,900	△ 9.4
(海外)売上高	2,837	1,930	△ 32.0	9,900	△ 12.9
売上高合計	4,776	3,523	△ 26.2	17,800	△ 11.4
売上総利益	1,844	1,220	△ 33.8	6,008	△ 16.7
営業利益	275	△ 212	—	100	△ 87.3
税引前四半期利益	260	△ 226	—	86	△ 88.7
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	156	△ 186	—	36	△ 90.9
	円	円	円	円	円
為替レート(US\$)	110.07	107.60	△ 2.47	105.65	△ 3.15
為替レート(EURO)	123.55	118.47	△ 5.08	119.62	△ 1.28
	円	円	円	円	円
基本的1株当たり 四半期利益	21.55	△ 25.76	△ 47.31	4.97	△ 49.61
希薄化後 1株当たり四半期利益	—	△ 25.76	—	4.97	△ 49.61
	億円	億円	億円		
営業活動によるキャッシュ・フロー	233	273	+ 39	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 294	△ 114	+ 179	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	46	404	+ 358	—	—
現金及び現金同等物期末残高	2,340	3,200	+ 859	—	—
	億円	億円	億円	億円	億円
設備投資(*1)	147	120	△ 27	480	△ 385
減価償却費(*1)	153	113	△ 39	460	△ 165
研究開発投資	235	216	△ 18	925	△ 102
	億円	億円	億円		
資産合計	28,676	18,218	△ 10,457		
親会社の所有者に帰属する持分	9,203	8,965	△ 238		
有利子負債(*2)	1,796	2,173	+ 376		
親会社所有者帰属持分比率	32.1%	49.2%	+ 17.1		
	円	円	円		
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,270.47	1,237.54	△ 32.93		

*1 有形固定資産に関する金額を表示しております。

*2 社債及び借入金を対象としております。

(注) 本資料に記載されているリコーの計画・見通しのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手可能な情報から得られたリコーの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。